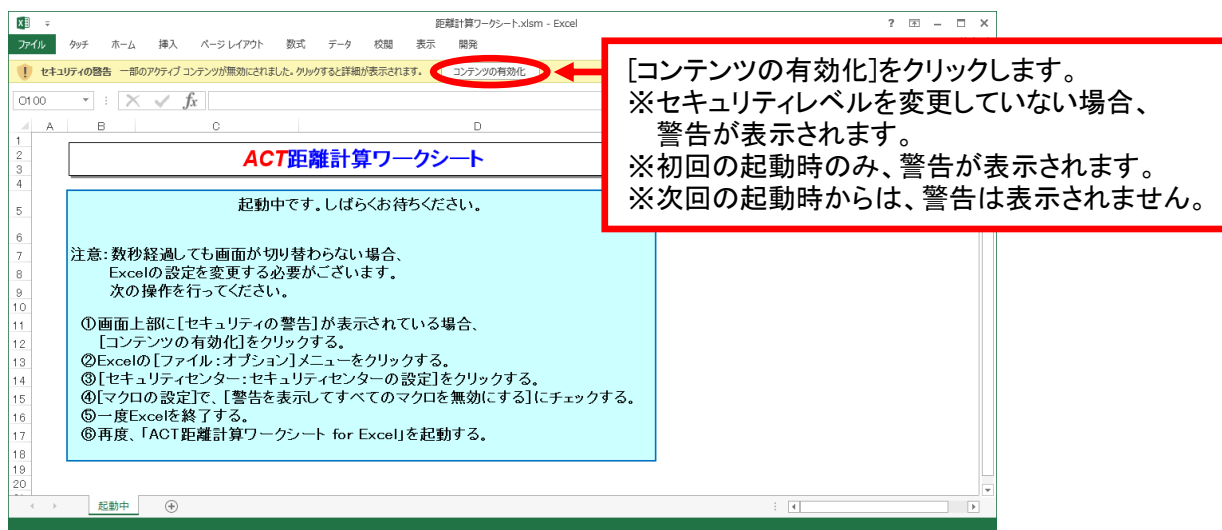


# ACT 距離計算ワークシート for Excel クイック操作ガイド

## 1. 起動

Windows のアプリ画面から、「距離計算ワークシート for Excel」の中にある「距離計算ワークシート」を押下すると、Excel が起動します。Excel のマクロ機能を使用しているため、マクロのセキュリティ警告が表示されることがあります。



「コンテンツの有効化」をクリックします。  
※セキュリティレベルを変更していない場合、警告が表示されます。  
※初回の起動時のみ、警告が表示されます。  
※次回の起動時からは、警告は表示されません。

起動中です。しばらくお待ちください。

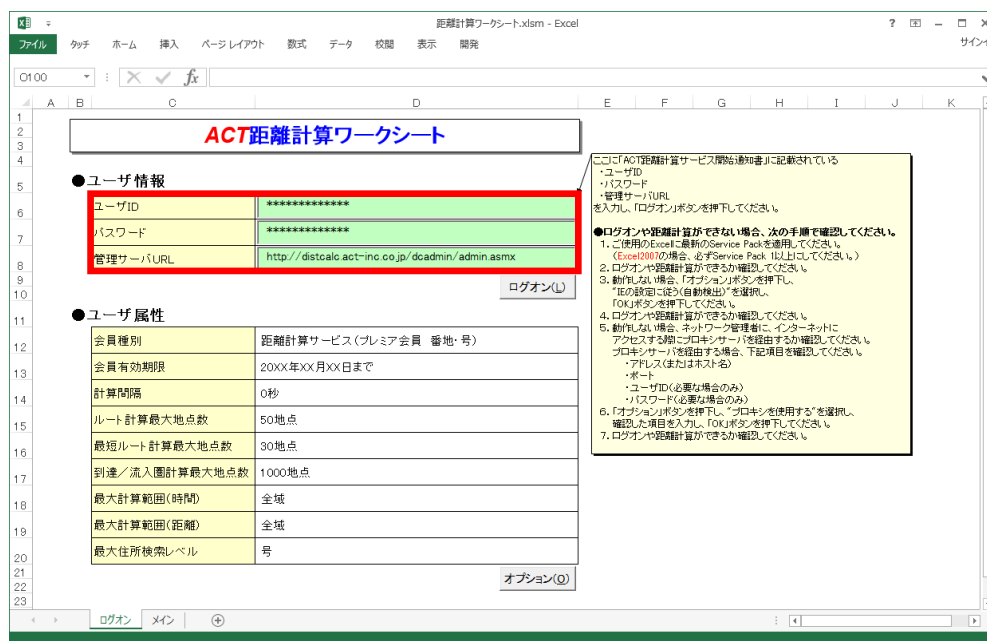
注意: 数秒経過しても画面が切り替わらない場合、Excel の設定を変更する必要があります。次の操作を行ってください。

- 画面上部に「セキュリティの警告」が表示されている場合、「コンテンツの有効化」をクリックする。
- Excel の「ファイル: オプション」メニューをクリックする。
- 「セキュリティセンター: セキュリティセンターの設定」をクリックする。
- 「マクロの設定」で、「警告を表示してすべてのマクロを無効にする」にチェックする。
- 一度 Excel を終了する。
- 再度、「ACT 距離計算ワークシート for Excel」を起動する。

## 2. ログオンシート

ユーザID／パスワード／管理サーバURLを入力し、「ログオン」ボタンを押下してください。

ユーザID／パスワード／管理サーバURLは「ACT 距離計算サービス開始通知書」に記載されています。



ACT 距離計算ワークシート

● ユーザ情報

ユーザID	*****
パスワード	*****
管理サーバURL	http://distcalc.act-inc.co.jp/doadmin/admin.asmx

ログオン(L)

● ユーザ属性

会員種別	距離計算サービス(プレミア会員 番地・号)
会員有効期限	20XX年XX月XX日まで
計算間隔	0秒
ルート計算最大地点数	50地点
最短ルート計算最大地点数	30地点
到達/流入圏計算最大地点数	1000地点
最大計算範囲(時間)	全城
最大計算範囲(距離)	全城
最大住所検索レベル	号

オプション(O)

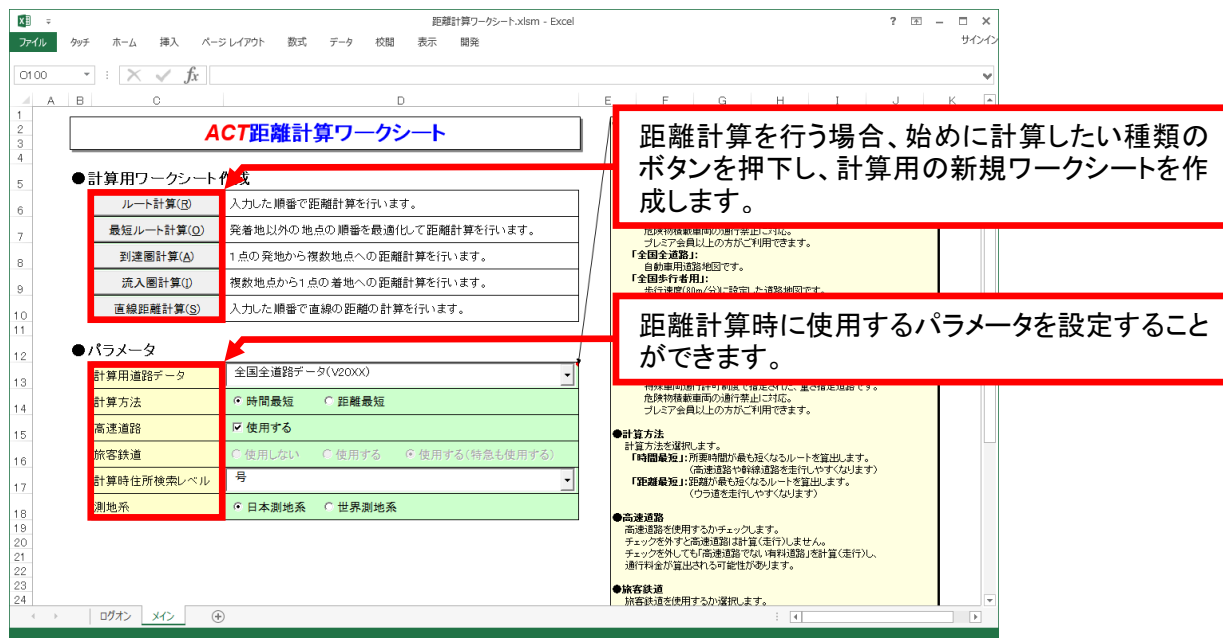
ここに ACT 距離計算サービス開始通知書に記載されている  
・ユーザID  
・パスワード  
・管理サーバURL  
を入力し、「ログオン」ボタンを押下してください。

● ログオンや距離計算ができない場合、次の手順を確認してください。

- ご使用の Excel に最新の Service Pack を適用してください。
- Excel 2010 の場合、必ず Service Pack 1 以上にしてください。
- ログオンや距離計算ができない場合は、  
1. 動作しない場合、「オプション」ボタンを押下し、「元の設定に戻す(自動検出)」を選択し、「OK」ボタンを押下してください。
- ログオンや距離計算ができるか確認してください。
- 動作しない場合、ネットワーク管理者に、インターネットにアクセスする際にプロキシサーバを経由するか確認してください。プロキシサーバを経由する場合は、下記項目を確認してください。  
・アドレス(またはホスト名)  
・ポート  
・ユーザID(必要な場合のみ)  
・パスワード(必要な場合のみ)
- 「オプション」ボタンを押下し、「プロキシを使用する」を選択し、確認した項目を入力し、「OK」ボタンを押下してください。
- ログオンや距離計算ができるか確認してください。

### 3. メインシート

「ルート計算」、「最短ルート計算」、「到達圏計算」、「流入圏計算」、「直線距離計算」を実行する際に使用するワークシートを作成するボタン部分と、距離計算を行う際に使用するパラメータを設定する部分の2つに分割されています。



#### 【計算用ワークシート作成】

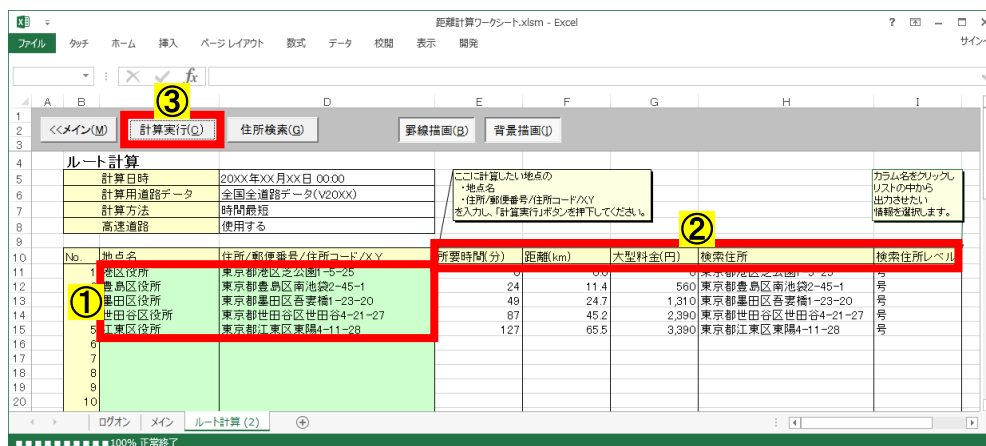
項番	計算用ワークシート	内容
1	ルート計算	入力した順番で距離計算を行います。
2	最短ルート計算	発着地以外の地点の順番を最適化して距離計算を行います。
3	到達圏計算	1点の発地から複数地点への距離計算を行います。
4	流入圏計算	複数地点から1点の着地への距離計算を行います。
5	直線距離計算	入力した順番で直線の距離の計算を行います。

#### 【パラメータ】

項番	パラメータ	内容
1	計算用道路データ	計算する道路データを選択します。
2	計算方法(時間最短、距離最短)	計算方法を選択します。
3	高速道路(使用する)	高速道路を使用するかチェックします。
4	旅客鉄道(使用しない/使用する/使用する(特急も使用する))	旅客鉄道を使用するか選択します。
5	計算時住所検索レベル	各ワークシートの「計算実行」ボタンを押下し、計算を実行させたときの住所検索レベルを選択します。
6	測地系	経緯度を入力して距離計算を行なう際の測地系を指定します。

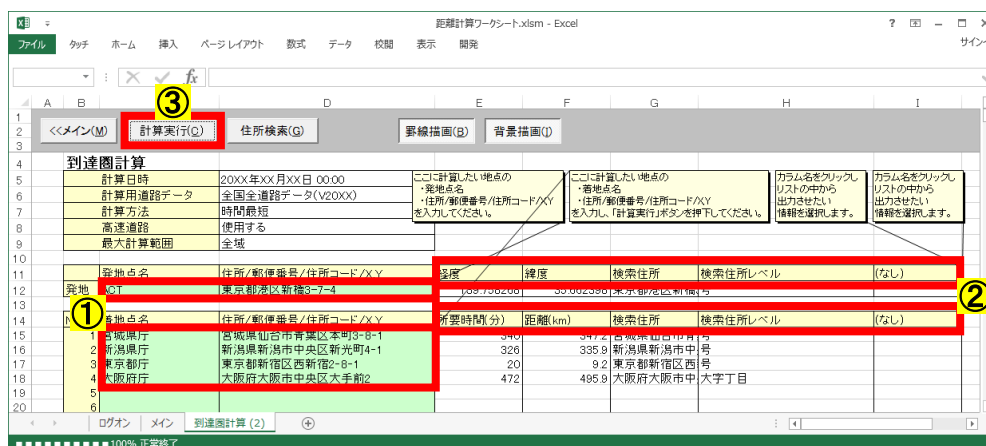
## 4. ルート計算／最短ルート計算

- ①地点データの入力(計算したい地点の名称と住所を入力します。)
- ②出力カラムの設定(距離計算で出力したい項目を設定します。)
- ③計算実行(「計算実行」ボタンを押下し、計算が完了すると下図が表示されます。)



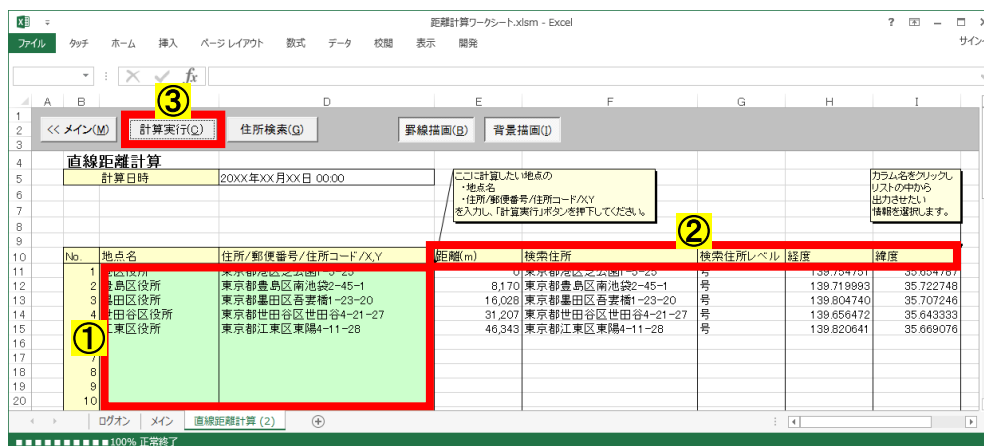
## 5. 到達圏計算／流入圏計算

- ①地点データの入力(発地点と着地点の名称と住所を入力します。)
- ②出力カラムの設定(距離計算で出力したい項目を設定します。)
- ③計算実行(「計算実行」ボタンを押下し、計算が完了すると下図が表示されます。)



## 6. 直線距離計算

- ①地点データの入力(計算したい地点の名称と住所を入力します。)
- ②出力カラムの設定(距離計算で出力したい項目を設定します。)
- ③計算実行(「計算実行」ボタンを押下し、計算が完了すると下図が表示されます。)

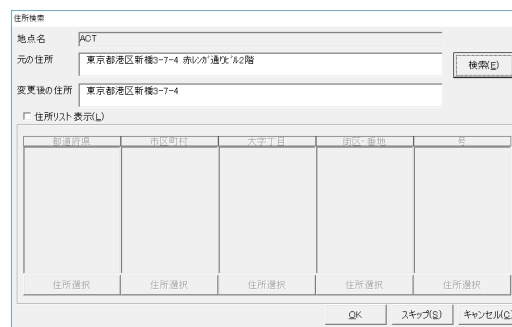


## 7. 住所検索

住所検索は、誤った住所を正しい住所に変換したり、市区町村統廃合により古い住所を新しい住所に変換するといった用途に使用します。住所検索は、住所文字列に加えて郵便番号や住所コードの検索が可能です。なお、住所検索は会員種別によって検索できる最大の住所検索レベルが異なります。

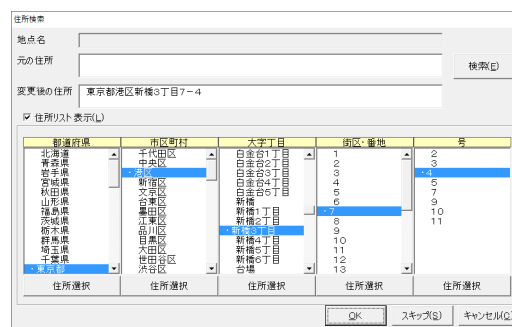
### 【住所を手動で入力する】

- ①【元の住所】に検索したい住所または郵便番号を入力します。
- ②「検索」ボタンを押下します。
- ③【変更後の住所】に住所検索で検索された住所が自動入力されます。
- ④住所検索結果を確認し、「OK」ボタンを押下します。



### 【住所リストから選択する】

- ①【住所リスト表示】にチェックを入れます。
- ②任意の都道府県を選択し、「住所選択」ボタンを押下します。
- ③【変更後の住所】に選択した都道府県が自動入力され、選択した都道府県の市区町村一覧が表示されます。
- ④適切な住所を選択して、「OK」ボタンを押下します。



以上